

技能実習2号修了を見据えた準備

令和3年度老人保健健康増進等事業

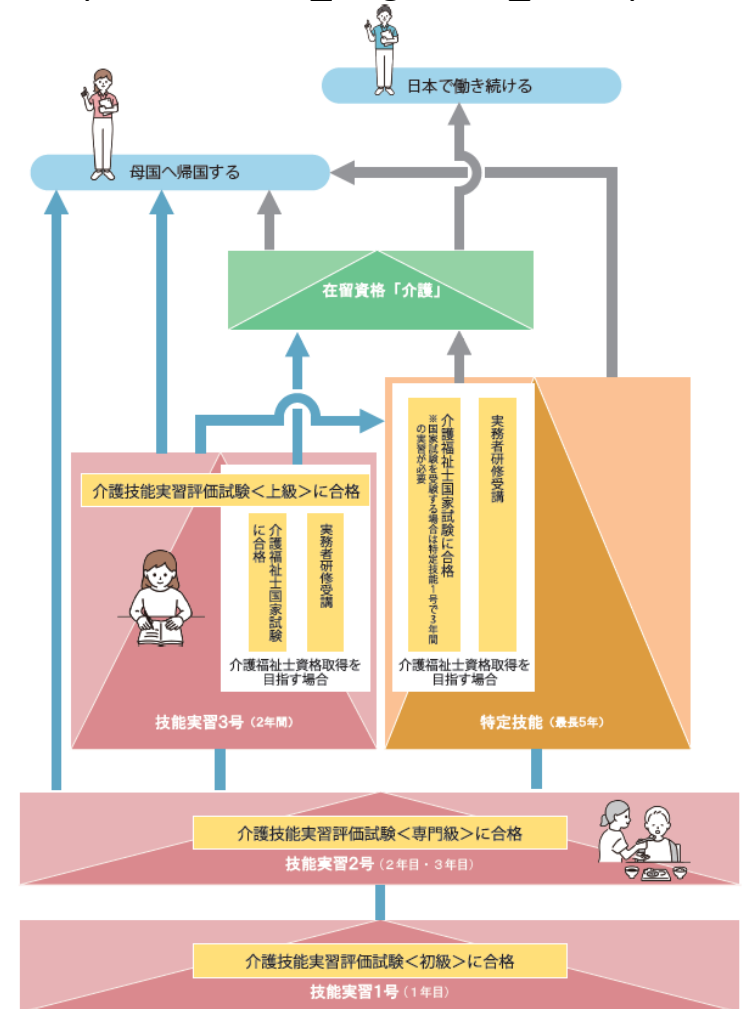
「介護分野における技能実習制度の実態等に関する調査研究」(みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社)

https://www.mizuhoir.co.jp/case/research/pdf/r03mhlw_kaigo2021_0602.pdf



介護分野における技能実習制度の実態等に関する調査研究 検討会
事務局 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
(厚生労働省 令和3年度老人保健健康増進等事業)

【座談会】外国人介護職員の活躍を支えるプレイヤーの役割



- ・技能実習生との定期的な面談実施／入職時の教育体制構築とスキルの評価／特定技能に移行し、後輩外国人介護職員を指導 (社会福祉法人新生福祉会)
- ・在留資格ごとに期待する役割と、役割に応じた待遇の設定／外国人介護職員の役職員への登用／業務中の意思疎通を木郎としたインカムの導入 (社会福祉法人奉優会)
- ・技能実習生への2号修了後の意向確認／日本語能力向上のためのオンライン学習会やスピーチコンテストの開催／インドネシアにおける障害者向けサービスの情報収集 (公益社団法人トレンドینگケア)
- ・在留資格移行における登録支援機関の立ち位置と役割 (株式会社グローバルラストネットワークス)
- ・介護専門教育機関の活用、および日ごろのモチベーション維持／多言語対応の介護記録用ソフトウェアを開発／現地職業訓練校での活躍を念頭に受入れ (さくらCSホールディングス株式会社)
- ・日本語の教育体制、およびインセンティブの導入 (医療法人社団佐藤病院グループ)
- ・介護福祉士資格取得を支援するための仕組み構築 (社会福祉法人洗心会)
- ・作文執筆課題を取り入れた日本語学習プログラム (社会福祉法人西春日井福祉会)

特定技能外国人の受入れに係る実態及び事例の周知

令和3年度老人保健健康増進等事業

「介護分野における特定技能制度の推進方策に関する調査研究」(公益社団法人 国際厚生事業団)

https://jicwels.or.jp/fcw/?page_id=17046



医療・介護事業者の取組み①

法人内の「グローバル戦略推進委員会」による外国人職員の受入れ

社会福祉法人 晋栄福祉会

医療・介護事業者の取組み②

「アシスト制度」によるサポートと登録支援機関による学習支援

医療法人社団洛和会(洛和会ヘルスケアシステム)

登録支援機関の取組み①(登録支援機関同士の連携-1)

「受入れ機関」兼「登録支援機関」によるノウハウの蓄積と展開

株式会社ツクイ(ツクイグループ)

登録支援機関の取組み②(登録支援機関同士の連携-2)

製造業での経験を活かした支援とインドネシア現地法人との連携

株式会社ORJ(アウトソーシンググループ)

登録支援機関の取組み③(地域との連携)

独自の学習システムの構築と海外4か国での学校運営

株式会社ONODERA USER RUN (ONODERA GROUP)

海外人材紹介企業の取組み

フィリピン人材専門のコンサルティング会社と登録支援機関の連携

ICHIGOICHI CONSULTING,INC.(常石グループ)

学校法人の取組み

外国人材の深い理解に基づくキャリア教育としての介護福祉士養成

学校法人アリス国際学園(アリス学園グループ)

テーマ1：特定技能外国人を受け入れる法人の体制

テーマ2：教育・学習支援

テーマ3：登録支援機関の活用

留学生にスポットを充てた、外国人の介護学習環境整備

令和3年度老人保健健康増進等事業

「外国人介護人材の質の向上等に資する学習支援等調査研究」（公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会）

http://kaiyokyo.net/pdf/r3_ryuugakusei_point.pdf



I. 国家試験の得点傾向・解答傾向

- ✓ 国家試験での得点結果を数量分析
- ✓ 誤答の傾向分析
 - ・ 介護の知識及び日本文化などに関する誤答の傾向
 - ・ 日本語に関する誤答の傾向



II. 指導する際の前提知識

- ✓ 心構え
- ✓ 講義（授業）の位置づけ
 - ・ 学習者の日本語能力や学習能力を事前に把握する
 - ・ 基礎から応用への習熟度合いを把握する
- ✓ 日本語の使い方



III. 具体的な指導方法

- ✓ 指導全般のポイント（多様な解決方法を明示）
 - ・ 学生の理解度を上げる手段
 - ・ 自主学習を促す方法
 - ・ 日本人学生との相互交流
 - ・ 習熟度に差がある場合の工夫 等
- ✓ 領域ごとの指導のポイント
 - ・ 『人間と社会』
 - ・ 『介護』
 - ・ 『こころとからだのしくみ』
 - ・ 『医療的ケア』

〈教育者の昔と今〉

EPA←JICWELS
留学生←日本語学校、養成校教員



技能実習←監理団体＋医療介護事業者
特定技能←登録支援機関＋医療介護事業者

認知症基礎研修／外国人への配慮

令和3年度老人保健健康増進等事業

「外国人介護人材の認知症介護基礎研修の学習支援に関する調査研究」（社会福祉法人 東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター）



Sendai Center for Dementia Care Research and Practices
社会福祉法人東北福祉会
認知症介護研究・研修仙台センター

令和3年度
研究事業概要

令和3年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）
「外国人介護人材の認知症介護基礎研修の学習支援に関する調査研究事業」

外国人介護人材のための認知症介護 eラーニングシステムの開発

目的

今後増加が見込まれる外国人介護人材の認知症介護に関する基礎知識の定着と介護技術の向上を早急に達成するため、国籍によらず受講しやすい効果的な研修システムの整備が必要であることから、以下の3点を目的とした。

- ①外国人介護人材を対象とする認知症介護基礎研修における日本語版 eラーニングシステムを開発する
- ②外国人介護人材を対象とする認知症介護基礎研修 eラーニング用補助教材を開発する
- ③認知症介護基礎研修 eラーニング事業の運用課題と方向性を検討する

概要

主な事業内容

- 検討委員会の開催（専門家等15名による3回の連絡会議等による検討委員会を実施）
- 作業委員会の開催（専門家等8名による2回の連絡会議による作業委員会を実施）
- 日本語能力N4レベル（JLPT）仕様の eラーニングシステム作製
日本語能力N4レベルの語彙・文章を使用した、eラーニングシステムを検討し、作製した
- 外国人介護人材の母国語に対応した多言語仕様システムの開発
・外国人介護人材の母国語に対応した多言語学習教材、eラーニングシステムを作製した
- 外国人介護人材を対象としたモニター調査の実施
・外国人介護人材138名を対象にeラーニング教材の使用感、理解度に関するモニター調査を行い、N4レベルで理解が難しい語彙・文章を修正した

主な結果・成果

- 【1. 日本語能力N4レベル仕様の eラーニングシステムの作製】 図1
日本語能力N4レベルの語彙・文章を使用した日本語による学習コンテンツ、補助テキスト、LMS(学習管理システム)を作製した。
- 【2. 外国人介護人材の母国語に対応した多言語仕様システムの作製】 図2
入国数が多いベトナム、フィリピン、インドネシア、中国、ミャンマーの母国語に対応したLMS(学習管理システム)の多言語機能および外国語補助テキストを作製した。
- 【3. 外国人介護人材を対象としたモニター調査】
日本語能力N4相当の外国人介護人材138名（有効回答85名）を対象に、eラーニングシステムに関するモニター調査を実施した結果、9割以上が学習内容、言葉をおよそ理解していたが、76用語は理解が困難であることが明らかとなった。
- 【4. 認知症介護基礎研修 eラーニング事業の運用課題】
全国自治体における実施率は48自治体（71.6%）と普及しつつも(2022.3.4時点)、障害者や通訳環境不備な受講者に対する早急な対応の必要性が挙げられた。

今後の課題

- ①日本語表現や学習環境の適切性に関する継続的なモニターと改善が必要である。
- ②認知症介護に関する用語の妥当性を保証するため、翻訳用語の統一化と標準化を行うことが必要である。
- ③全国の研修実施主体、介護事業所、外国人受講者を対象に外国人介護人材仕様 eラーニングシステムの利用方法に関する周知、普及を推進する必要がある。
- ④障害者や通訳環境不備による利用困難者などを含む全ての介護従事者が学習しやすいユニバーサルな学習環境を整備する必要がある。
- ⑤事業評価を行い、高齢者、介護従事者、地域、社会への効果を明らかにすることが必要である。

成果物

- 研究事業報告書
- 外国人介護人材仕様認知症介護基礎研修 eラーニングシステム <https://dcnet.marutto.biz/e-learning/>
- N4レベル日本語版、ベトナム語版、英語版、インドネシア語版、中国語版、ビルマ語版補助テキスト

※本事業の詳細は、認知症介護研究・研修センター（仙台・東京・大府）のウェブサイト「認知症介護情報ネットワーク（DCnet）」に掲載しています。 <https://www.dcnet.gr.jp/>

認知症介護基礎研修 eラーニングシステム

日本語能力N4レベル（JLPT）程度で学べる『やさしい日本語』による認知症介護基礎研修eラーニングシステムを作製しました。また、ベトナム語、英語、インドネシア語、中国語、ビルマ語の補助テキストをダウンロードできるようにしました。「ほかの言葉はこちら」よりご利用ください。



本サイトでは、厚生労働省が標準カリキュラム等を定める「認知症介護基礎研修」の科目「認知症の人の理解と対応の基本」をeラーニングにより受講することができます。受講終了者には同科目の修了証書が発行されます。

※ 本サイトの利用には、申込画面より申込み、受講用IDを取得する必要があります。

<https://dcnet.marutto.biz/e-learning/>

ログイン

ユーザID（半角文字で入力）

パスワード

ログイン

[IDとパスワードを忘れた方はこちら](#)

[サンプル動画再生](#)

[操作マニュアル
\(認知症介護基礎研修受講者用\)](#)


[FAQ](#)

[お問い合わせフォーム](#)

ほかの言葉はこちら

やさしい日本語 (N4) / Japanese (N4)
English (英語)
Tiếng Việt (ベトナム語)
bahasa Indonesia (インドネシア語)
中文 (中国語)
မြန်မာ (ビルマ語)

Dementia Long-term Care
Basic Training E-Learning System



やさしい日本語版テキスト

図2 補助テキスト

ベトナム語、英語、インドネシア語、中国語、ビルマ語版テキスト

図2 補助テキスト

認知症介護推進大綱
日本が大事に考えていること

認知症のひととその家族の気持ちを大事にします
「共生」と「予防」を大事にします

認知症介護推進大綱 日本が大事に考えていること 認知症のひととその家族の気持ちを大事にします 「共生」と「予防」を大事にします	Framework for Promoting Dementia Care The Basic Idea Focus on the perspectives of the patients and their families "Inclusion" and "Prevention" are two wheels of a cart
認知症介護推進大綱 認知症介護推進関係閣僚会議 (2019年6月18日) 資料より	Framework for Promoting Dementia Care: From the materials of the Ministerial Council on Promotion of Policies for Dementia Care (June 18, 2019)

Narration

The basic idea is to promote both "inclusion" and "prevention" measures, while focusing on the perspectives of the patients and their families.
What are "inclusion" and "prevention"?

(参考2)

令和4年度予算関係資料

外国人介護人材の関連予算

事業名	事業内容（令和4年度）	交付先（令和4年度）
【外国人介護人材受入環境整備事業】（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金）		
介護技能評価試験等実施事業	特定技能1号外国人の送り出し国及び日本国内において、介護技能評価試験及び介護日本語評価試験を実施	プロメトリック株式会社
外国人介護人材受入促進事業	海外において日本の介護をPRし、就労を希望する特定技能1号外国人を確保することを目的に、現地説明会の開催やWEB・SNSを利用した情報発信を実施	株式会社エスピー・リング東京
外国人介護人材受入支援事業	地域の介護施設等で就労する外国人介護人材の介護技能を向上するため、集合研修や研修講師の養成、外国人の技術指導等を行う職員を対象にした研修等を実施	都道府県・指定都市・中核市（民間団体へ委託可）
介護の日本語学習支援等事業	外国人介護人材が、介護の日本語学習を自律的に行うための環境整備を目的に、介護の日本語WEBコンテンツの開発・運用や介護の日本語等に関する学習教材の作成、技能実習指導員を対象にした講習会の開催等を実施	公益社団法人日本介護福祉士会
外国人介護人材相談支援事業	外国人介護人材の介護業務の悩み等に関する相談支援の実施や、外国人介護職員の交流会の開催支援、特定技能外国人の受入施設への巡回訪問等を実施	公益社団法人国際厚生事業団（JICWELS）
【EPA介護福祉士候補者への支援】（※1）衛生関係指導者養成等委託費、（※2）生活困窮者就労準備支援事業費等補助金）		
外国人介護福祉士候補者等受入支援事業（※1）	就労前の「介護導入研修」や受入施設への巡回訪問、就労・研修に係る相談・助言等を実施	公益社団法人国際厚生事業団（JICWELS）
外国人介護福祉士候補者学習支援事業（※2）	就労・研修に必要な専門知識等を学ぶ集合研修、介護分野の専門知識に関する通信添削指導、資格を取得できず帰国した者の母国での再チャレンジ支援等を実施	公益社団法人国際厚生事業団（JICWELS）
外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業（※2）	受入施設が行う就労中の介護福祉士候補者の日本語学習や介護分野の専門的知識の学習、学習環境の整備、また、喀痰吸引等研修の受講費用、研修を担当する者の活動に要する費用等を補助	都道府県（間接補助先：介護福祉士候補者の受入施設）
【外国人留学生及び特定技能1号外国人の受入環境整備事業】（地域医療介護総合確保基金）		
外国人留学生への奨学金の給付等に係る支援事業	留学生に対して奨学金の給付等の支援を行う介護施設等に対し、当該支援に係る経費を助成	都道府県（団体委託可、市町村への補助も可）
外国人留学生及び特定技能1号外国人のマッチング支援事業	マッチング支援団体が送り出し国において特定技能就労希望者等に関する情報収集を行うとともに、現地（海外）での合同説明会の開催等のマッチング支援を実施	都道府県（団体委託可、市町村への補助も可）
【外国人介護人材受入施設等環境整備事業】（地域医療介護総合確保基金）		
外国人介護人材受入施設等環境整備事業	日本人職員、外国人介護職員、利用者等の相互間のコミュニケーション支援、外国人介護人材の資格取得支援や生活支援の体制強化、介護福祉士養成施設における留学生への教育・指導の質の向上に資する取組等に対する費用を助成	都道府県（市町村への補助も可）

令和4年度外国人介護人材受入環境整備事業

○ 在留資格「特定技能」の活用促進等により、今後増加が見込まれる外国人介護人材が国内の介護現場において円滑に就労・定着できるよう、以下のような取組を通じて、その受入環境の整備を推進する。

- ① 介護分野における特定技能1号外国人の送出しを行う国において、介護の技能水準を評価するための試験等を実施 **【拡充】**
- ② 地方の特定技能外国人の受入れを促進するための取組や海外への情報発信の取組を実施
- ③ 介護技能の向上のための研修等の実施に対する支援
- ④ 介護の日本語学習を自律的に行うための環境整備の推進に対する支援
- ⑤ 介護業務の悩み等に関する相談支援等を実施

【事業内容】



外国人介護人材が安心して日本の介護現場で就労・定着できる環境を整備

【補助率】 定額補助

【実施主体】 試験実施機関、都道府県(間接補助先:集合研修実施施設等)等

【予算額】 (目)生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 【令和3年度予算額】945,167千円 → 【令和4年度予算額】831,775千円

外国人介護人材受入れ施設等環境整備事業

※地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分）のメニュー

【事業目的】

- 外国人介護人材の受入れを検討するにあたりコミュニケーションや文化・風習への配慮等に不安がある、また、外国人介護人材に学習支援や生活支援ができる体制が不十分であるといった実態が介護施設等においてみられる。
- こうした実態を踏まえ、本事業では、介護施設等の不安を和らげるとともに外国人介護人材が介護現場で円滑に就労・定着できるようにするため、介護施設等において外国人介護人材を受け入れるための環境整備等にかかる費用の一部を助成する。

コミュニケーション支援

日本人職員、外国人介護職員、介護サービス利用者等の相互間のコミュニケーション支援に資する取組

- 介護業務に必要な多言語翻訳機の導入にかかる経費
- 多文化理解など外国人職員と円滑に働くための知識を習得するための講習会への参加等にかかる経費 など



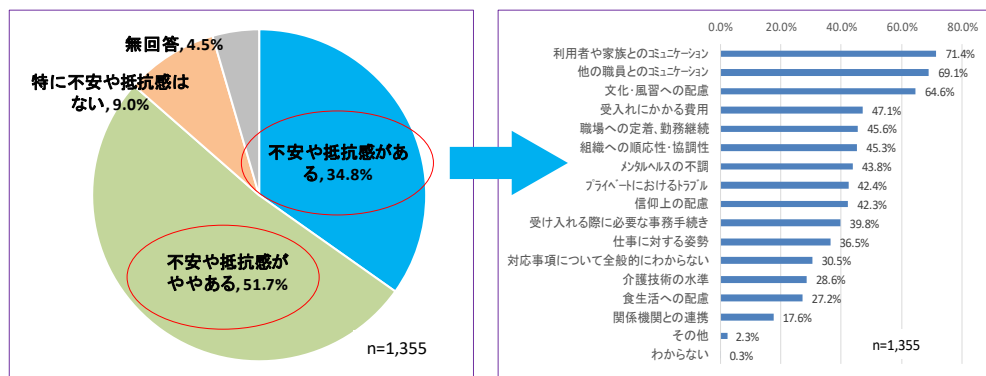
資格取得支援・生活支援

外国人介護人材の資格取得支援や生活支援の体制強化に資する取組

- 介護福祉士資格取得を目指す外国人介護職員に対する学習支援にかかる経費
- 外国人介護職員の生活支援、メンタルヘルスケアにかかる経費 など



外国人介護職員を受け入れることへの不安や抵抗感<外国人介護職員を受け入れたことがない施設>



教員の質の向上支援

介護福祉士養成施設における留学生への教育・指導の質の向上に資する取組

- 留学生に適切な教育・指導を行うための教員の質の向上に資する研修等にかかる経費 など

